



リリース・ノート

Sybase Control Center 3.2.3

ドキュメント ID：DC01806-01-0323-01

改訂：2011 年 10 月

Copyright © 2011 by Sybase, Inc. All rights reserved.

このマニュアルは Sybase ソフトウェアの付属マニュアルであり、新しいマニュアルまたはテクニカル・ノートで特に示されないかぎり、後続のリリースにも付属します。このマニュアルの内容は予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されているソフトウェアはライセンス契約に基づいて提供されるものであり、無断で使用することはできません。

このマニュアルの内容を弊社の書面による事前許可を得ずに、電子的、機械的、手作業、光学的、またはその他のいかなる手段によっても、複製、転載、翻訳することを禁じます。

Sybase の商標は、Sybase の商標リスト (<http://www.sybase.com/detail?id=1011207>) で確認できます。Sybase およびこのリストに掲載されている商標は、米国法人 Sybase, Inc. の商標です。® は、米国における登録商標であることを示します。

このマニュアルに記載されている SAP、その他の SAP 製品、サービス、および関連するロゴは、ドイツおよびその他の国における SAP AG の商標または登録商標です。

Java および Java 関連の商標は、米国およびその他の国における Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。

Unicode と Unicode のロゴは、Unicode, Inc. の登録商標です。

このマニュアルに記載されている上記以外の社名および製品名は、当該各社の商標または登録商標の場合があります。

Use, duplication, or disclosure by the government is subject to the restrictions set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of DFARS 52.227-7013 for the DOD and as set forth in FAR 52.227-19(a)-(d) for civilian agencies.

Sybase, Inc., One Sybase Drive, Dublin, CA 94568.

目次

製品の概要	1
インストールとアップグレード	1
Sybase Control Center のインストールと実装 3.2.3	1
サポートされるサーバのバージョン	2
既知の問題	3
インストール、アップグレード、および配備に関する既知の問題	4
Sybase Control Center の既知の問題	6
Adaptive Server の既知の問題	9
Data Assurance の既知の問題	11
Replication の既知の問題	11
Sybase IQ の既知の問題	15
アクセシビリティの既知の問題	17
マニュアルの変更	19
追加の説明や情報の入手	21
サポート・センタ	22
Sybase 製品およびコンポーネントの動作確認	22
MySybase プロファイルの作成	22
アクセシビリティ機能	22
Sybase Control Center アクセシビリティ情報	23

目次

製品の概要

このリリース・ノートでは、Sybase® Control Center に関する最新の情報を提供しません。最新バージョンは Web で入手できます。

Sybase Control Center 3.2.3 では、Sybase 製品のモニタリングおよび管理機能を提供します。

サポートされるオペレーティング・システムの詳細については、『Sybase Control Center インストール・ガイド』を参照してください。

このバージョンの新しい機能の詳細については、各 Sybase Control Center 製品モジュールのオンライン・ヘルプの新しい機能に関するトピックを参照してください。

アクセシビリティに対する取り組みについては、このリリース・ノートの「アクセシビリティ機能」(22 ページ)と「Sybase Control Center のアクセシビリティに関する情報」(23 ページ)を参照してください。

インストールとアップグレード

インストール・ガイドでは省略されたか誤りのあった、または特別に強調する必要がある、インストールおよびアップグレードに関する最新情報を確認します。

Sybase Control Center のインストールの詳細については、『Sybase Control Center インストール・ガイド』を参照してください。

Sybase Control Center のインストールと実装 3.2.3

設定および使用法のガイドラインに従わない場合、パフォーマンスが影響を受ける可能性があります。たとえば、UI のエラーが表示されたり収集に失敗したりする場合があります。

インストール：

適切なパフォーマンスを得るためには、Sybase Control Center サーバ・マシンには少なくとも 2 個の 2.4GHz プロセッサと 4GB RAM が必要です。

実装：

インストールとアップグレード

- リソース – 1 つの SCC サーバでは、100 個のリソースしかモニタしません。多数のリソースをモニタするには、個別のマシンにそれぞれ SCC サーバを持つ複数の SCC サーバにリソースを分配します。
- 収集ジョブ – 管理される各リソースの収集タイプごとに 1 つの収集のみを設定します。製品モジュールのオンライン・ヘルプで [Configure] > [Setting Up Statistics Collection] を参照してください。

注意：いくつかの収集ジョブは、リソースの認証時にデフォルトで作成されます。オンライン・ヘルプで以下を参照してください。

- [Sybase Control Center for Adaptive Server[®] Enterprise] > [Configure] > [Setting Up Statistics Collection] > [Adaptive Server Data Collections]
 - [Sybase Control Center for Replication] > [Configure] > [Setting Up Statistics Collection] > [Replication Data Collections]
 - [Sybase Control Center for Data Assurance] > [Configure] > [Setting Up Statistics Collection] > [Data Collections for Replication Server Data Assurance Option]
 - [Sybase Control Center for Sybase IQ] > [Configure] > [Setting Up Statistics Collection] > [Sybase IQ Data Collections]
-
- ユーザ – Sybase Control Center に同時にログインできるユーザは 10 人です。
 - レポジトリ – 消去をスケジュール化したバックアップの一部として設定する場合を除き、消去はオフにしないでください。デフォルトでは、消去はオンになっており、毎日実行されるよう設定されています。オンライン・ヘルプで、レポジトリのバックアップのスケジュールリングとレポジトリの消去の設定に関するトピックを参照してください。

サポートされるサーバのバージョン

Sybase Control Center (SCC) による管理およびモニタをサポートしているサーバのバージョン。

管理対象サーバまたはエージェント	バージョン
Adaptive Server	ノンクラスタードの Adaptive Server、モニタリングと管理：15.0.2 以降 Sybase Control Center for Replication の RepAgent スレッドのみをモニタするノンクラスタードの Adaptive Server：12.5.4 以降 Adaptive Server Cluster Edition、モニタリングと管理：15.0.3 以降
Data Assurance	15.6 以降

管理対象サーバまたはエージェント	バージョン
Replication 製品	Replication Server [®] : 12.6 以降 Replication Agent [™] : 15.0 以降 Mirror Replication Agent : 15.0 以降
Sybase IQ	モニタリング : 15.1 ESD #2.1 以降 管理 : 15.3 以降

SCC では、以前のバージョンの SCC 製品モジュール・プラグインもサポートしています。

既知の問題

Sybase Control Center に関する既知の問題とその対処方法について説明します。

インストール、アップグレード、および配備に関する既知の問題

Sybase Control Center のインストール、アップグレード、および配備に関する既知の問題とその対処方法。

変更要求番号	説明
680008	<p>SCC for Replication 3.0 から 3.2.3 へのアップグレードに失敗する。</p> <p>Adaptive Server リソースは、正しく表示または機能しません。</p> <p>対処方法：次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none">• 影響を受けた Adaptive Server を再認証します。<ol style="list-style-type: none">1. [Perspective Resources] ビューで、1つまたは複数の Adaptive Server を選択します。2. [Resource] > [Clear Authentication] を選択します。3. クリアした Adaptive Server のいずれかを選択し、[Resource] > [Authenticate] を選択します。プロンプトでログイン ID とパスワードを入力します。4. 認証が必要な残りの Adaptive Server に対して繰り返します。• 始めに SCC 3.0 をインストールして 3.1 にアップグレードした後、もう一度 3.1 から 3.2.3 にアップグレードします。

変更要求番号	説明
677805	<p>2 番目の SCC サーバ・インスタンスを同じホストに配備できない。</p> <p>agent.log にエラーが表示されます。</p> <pre>2011-07-14 16:39:21,131 [ERROR] [asa.ASAInstanceManagerService] [Agent Bootstrap Thread] - com.sybase.ua.service.AgentServiceException:Failed to start database engine com.sybase.ua.services.asa.ASAEngine\$InvalidConnectionException:The connection to scc_repository is not valid.The file location /net/hmoconc/omni/cisqa/skibba/sccinstance_test/sybase/SCC-3_2/instances/sccnrh564d. sybase.com/services/Repository/scc_repository.db does not match the file location specified in the service-config.xml (/net/hmoconc/omni/cisqa/skibba/sccinstance_test/sybase/SCC-3_2/instances/instance2/services/Repository/scc_repository.db).This may indicate that another SCC repository server is running from a different installation directory and the connection is being made to the wrong server instance.Check to make sure any SCC repository servers running on the network each have a unique server name and tcp port.</pre> <p>インスタンスのいずれかが SCC エージェントである場合、この問題は発生しません。これは、一般的なシナリオです。</p> <p>対処方法:運用環境の 1 台のホスト・コンピュータで複数の SCC サーバ・インスタンスを実行することはおすすめしません。テスト環境または開発環境で 2 番目のサーバ・インスタンスを有効にするには、次の手順に従います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 番目の SCC サーバ・インスタンスで、このファイルを開きます。 SCC-3_2/instances/<instance2>/services/SccSADataserver/service-config.xml この行を見つけます。 <pre><set-property property="com.sybase.asa.server.name" value="scc_repository" /></pre> scc_repository を scc_repository2 または scc_repository_instancename などの別のものに変更します。

Sybase Control Center の既知の問題

Sybase Control Center のコア機能の既知の問題とその対処方法。

変更要求番号	説明
643727	<p>リソースを認証すると、ブラウザがクラッシュする。</p> <p>対処方法:バージョン 10.0 以前の Adobe Flash Player を実行している場合は、Flash Player 10.1 以降にアップグレードします。</p>
619406	<p>アラートを削除した後、[Thresholds] タブがリフレッシュされない。</p> <p>リソースに設定されているアラートが 1 つしかない場合、そのアラートを削除すると、[Resource Properties] ダイアログの [Alerts] ページの [Thresholds] タブで情報が更新されません。</p> <p>対処方法:[Resource Properties] ダイアログ・ボックスを閉じてから、再度開きます ([Perspective Resources] ビューで、リソースを選択し、[Resource] > [Properties] > [Alerts] を選択します)。</p>
618904	<p>Windows Vista で Sybase Control Center にログインすると、不正な証明書に対する SSL ハンドシェイク例外がエージェント・ログに表示される。</p> <p>対処方法:この例外は無視してもかまいません。</p>
618893	<p>SCC が起動した直後に SCC オンライン・ヘルプにアクセスしようとすると、HTTP 404 “Not found” のエラーが発生することがある。</p> <p>対処方法:2 ～ 3 分待ってから、再度実行してください。</p>

変更要求番号	説明
618754	<p>Sybase Control Center レポジトリのインクリメンタル・バックアップを使用してデータベースをリカバリできない。</p> <p>対処方法:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. SCC を停止します。 2. テキスト・エディタでこのファイルを開きます。SCC-3_2/services/SccSADataserver/service-config.xml. 3. この行を見つけます。 <pre><set-property property="com.sybase.asa.server.options" value="-m -qi -qw -sb 0 -gn 100 -gm 500 -zl -zp" /></pre> 4. -m を削除すると、行は次のようになります。 <pre><set-property property="com.sybase.asa.server.options" value="-qi -qw -sb 0 -gn 100 -gm 500 -zl -zp" /></pre> 5. 変更を保存して SCC を起動します。 <p>この変更後に実行されたインクリメンタル・バックアップを使用すると、レポジトリ・データベースをリストアできます。</p>
607229	<p>Adaptive Server で、エージェント認証、サーバの起動、サーバの停止、およびエラーログの表示コマンドを実行しているときに、Sybase Control Center とモニタされている Adaptive Server マシンとの間にファイアウォールがある場合、パフォーマンスが低下することがある。</p> <p>Sybase Control Center とモニタされている Adaptive Server との通信には、Sybase Control Center と Adaptive Server の Unified Agent との間に RMI 接続が必要です。ファイアウォールによってこれらの接続が確立できないと、パフォーマンスが低下する可能性があります。</p> <p>対処方法:なし。</p>
587717	<p>表のデータチップが間違っただけに表示される。</p> <p>すべての表のデータチップが間違っただけに表示されます (データチップとは、グラフや表の特定の場所にマウスを置いたときにそのデータ値を表示するヒントです)。これは、すべてのコンポーネント・プラグインで発生します。</p> <p>対処方法:なし。これは、Adobe Flex SDK の問題です。</p>

変更要求番号	説明
586837	<p>SQL Anywhere レポジトリ・データベースが SuSE Linux Enterprise Server 11 SP1 (64 ビット版) で起動しない。</p> <p>対処方法:Sybase Control Center を起動する前にこのコマンドを実行するか、SCC-3_2/bin/scc.sh の先頭にこのコマンドを追加します。</p> <pre>ulimit -v 59326240</pre> <p>このコマンドによって、Sybase Control Center が使用できる仮想メモリが増えます。</p>
576129	<p>[F5] キーを押してブラウザをリフレッシュすると、Sybase Control Center からログアウトされる。</p> <p>ブラウザのリフレッシュでは、Sybase Control Center 内のデータはリフレッシュされませんが、ブラウザでロードされたアプリケーションまたはページはリフレッシュされます。この場合は、Sybase Control Center が構築されている Adobe Flash です。したがって、[F5] キーを押すと現在ログインしている Sybase Control Center などのサーバからログアウトされます。</p> <p>対処方法:Sybase Control Center にログインしている場合は、[F5] キーを使用しないでください。</p>
560601	<p>IPv6 フォーマットを使用している場合、Sybase Control Center HTTP のリダイレクトに失敗するため、ログインできない。</p> <p>Sybase Control Center に IPv6 HTTP URL を使用している場合は、通常、HTTPS にリダイレクトしません。たとえば、この URL は使用できません。</p> <pre>http://sccxppro64.v6:8282/scc</pre> <p>対処方法:HTTPS フォーマットとポートで URL を使用し、IPv6 ネットワークで SCC に接続します。たとえば、次のように指定する。</p> <pre>https://sccxppro64.v6:8283/scc</pre>
558970	<p>ブラウザで SCC セッションのテキスト・サイズ (Control+Alt++ または Control+Alt+-) を変更しても、ブラウザを再起動するとその変更が継続されない。</p> <p>対処方法:なし。</p>

Adaptive Server の既知の問題

Sybase Control Center for Adaptive Server の既知の問題とその対処方法。

変更要求番号	説明
683998	<p>「ロー」に設定されているデータ圧縮が [Properties] 画面で「ページ」として表示される。</p> <p>データ圧縮が「ロー」に設定されたデータベースを作成するか、[Properties] を使用してデータ圧縮を「ロー」に変更すると、[Properties] 画面のディスプレイに変更した値が表示されません。</p> <p>対処方法:これは単にディスプレイの問題です。[Execute SQL] 画面で <code>sp_helpdb dbname</code> を発行して、データ圧縮が正しく設定されていることを確認できます。</p>
618901	<p>Adaptive Server 15.5 の Unified Agent の認証が Windows で失敗する。</p> <p>Adaptive Server を管理している Unified Agent を使用して Sybase Control Center Adaptive Server 管理ダッシュボードを認証しようとする、次のすべての条件に当てはまる場合失敗します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Adaptive Server バージョンが 15.5 である。 • Adaptive Server が Windows 32 ビット版または 64 ビット版プラットフォームで実行されている。 • Unified Agent が NT ログイン・モジュールを使用するよう設定されている。 • Windows のログインおよびパスワードを使用して認証しようとした。 <p>対処方法:Adaptive Server バージョン 15.5 ESD #1 以降にアップグレードします。</p> <p>Adaptive Server 15.5 GA では、Unified Agent の簡易ログイン・モジュールを使用して、Unified Agent のインストールごとにログインおよびパスワードのローカル・リストを維持します。簡易ログイン・モジュールを使用する場合は、Unified Agent のインストールの一部である <code>passencrypt</code> ユーティリティを使用して、パスワード値を暗号化する必要があります。</p>
616855	<p>中国語および文字セットを使用するよう設定されている Adaptive Server のデバイスに関する <code>allocation</code> 情報が英語ではなく中国語で表示される。</p> <p>[Devices Used] タブをクリックして割り付け情報を参照してください。</p> <p>対処方法:なし。</p>

変更要求番号	説明
613300	<p>管理されている Adaptive Server リソースが使用できない場合、Sybase Control Center コンソールにエラーが報告される。</p> <p>対処方法:継続的なエラー・メッセージを回避するには、次の手順に従います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Adaptive Server リソースを右クリックします。 2. [Properties] を選択します。 3. [Collection Jobs] を選択します。 4. リストされているすべてのジョブを選択します。 5. Adaptive Server リソースのすべての収集をサスペンドするには、[Suspend Schedule] をクリックします。 6. Adaptive Server リソースが使用可能になったときに収集を開始するには、[Resume Schedule] をクリックします。
596022	<p>フェールオーバ・オペレーションがクラスタで発生しているときに、Adaptive Server クラスタの Adaptive Server Monitor の画面が応答しない場合がある。</p> <p>対処方法:なし。</p>
589902	<p>Sybase Control Center で、クラスタ設定のセグメントによって使用されている領域のサイズと量に間違った値が表示されることがある。</p> <p>これは、[Segments] 画面の [Details] タブに表示されるデータと表に影響します。</p> <p>対処方法:なし。</p>
561126	<p>Sybase Control Center サーバで agent.log ファイルの名前が自動的に変更された後、Sybase Control Center for Adaptive Server で引き続きエントリが元のログ・ファイルに書き込まれる。</p> <p>対処方法:なし。</p>

Data Assurance の既知の問題

Sybase Control Center for Data Assurance の既知の問題とその対処方法。

変更要求番号	説明
670225	<p>Data Assurance または Sybase Control Center で作成したオブジェクト名を変更できない。</p> <p>オブジェクトには、エージェント接続、データベース接続、compareset、およびジョブが含まれています。</p> <p>対処方法:任意の名前を付けて新しいオブジェクトを作成し、古いオブジェクトを削除します。</p>
652937	<p>推奨されるデータ収集の間隔が 5 分以上になっている。</p> <p>「統計収集の設定」ヘルプ・トピックでは、スケジュールされたデータ収集の間隔を 60 秒以上に設定することを推奨しています。これは無視してください。Sybase では、現在 5 分以上の間隔を推奨しています。</p>

Replication の既知の問題

Sybase Control Center for Replication の既知の問題とその対処方法。

変更要求番号	説明
652937	<p>推奨されるデータ収集の間隔が 5 分以上になっている。</p> <p>「統計収集の設定」ヘルプ・トピックでは、スケジュールされたデータ収集の間隔を 60 秒以上に設定することを推奨しています。これは無視してください。Sybase では、現在 5 分以上の間隔を推奨しています。</p>
619409	<p>Replication Server パスのアラートを作成する場合、Sybase Control Center に Replication Server に関連付けられているすべてのパスが表示される。ただし、作成されたアラートは、レプリケート Replication Server でのみ表示される。</p> <p>対処方法:なし。</p>

変更要求番号	説明
619404	<p>遅延時間のモニタ・プロセスが完了しても、ステータスが自動的に更新されない。</p> <p>遅延時間のモニタ・プロセスが完了すると、そのステータスは [Monitor] > [Paths] ビューに引き続き「実行中」と表示されます。</p> <p>対処方法:パスを選択します。その [Quick Admin] ウィンドウ枠を開いてから、再度閉じます。</p>
619385	<p>遅延時間のモニタリング履歴の表を読み込む場合、使用できるのは遅延時間のモニタリング収集の開始時刻と終了時刻だけである。</p> <p>複数の rs_ticket が収集された場合は、1 度だけ、つまり、1つのカラムが両方のチケットの表で報告されます。これは、スタックされたカラムのギャップとして表示されます。</p> <p>対処方法:なし。</p>
619382	<p>[Replication Server Paths] ビューでは、選択されたパスによってデータが Sybase 以外のデータベースに複製されると、遅延時間の表には遅延時間がゼロと表示される。</p> <p>Sybase Control Center では、2つの異なる方法で遅延時間をモニタします。複製データベースで rs_lastcommit テーブルを読み込むか (デフォルト)、設定されている場合は、複製データベースで rs_ticket_history テーブルを読み込みます。rs_ticket_history テーブルは、遅延時間のモニタリングによって使用されます。このテーブルでは、Sybase 以外の複製データベースに接続情報を設定できます。ただし、rs_lastcommit を使用するデフォルトの遅延時間のモニタリングでは使用しないため、Sybase Control Center では Sybase 以外の複製データベースの rs_lastcommit テーブルにはアクセスできません。したがって、遅延時間の表には、遅延時間がゼロと表示されます。また、これは [Path] ダッシュボードの遅延時間の表でも同じです。</p> <p>対処方法:Sybase 以外の複製データベースの遅延時間をモニタするには、遅延時間のモニタリングを設定して使用します。</p>
616952	<p>トポロジ・ビューの接続矢印が、正しく定義された接続によって異なる。</p> <p>トポロジで接続矢印が指す方向は、Replication Server 接続の定義方法によって異なります。プライマリ接続の定義が、Sybase 以外のデータ・ターゲットへの複製専用の接続に使用される場合、Replication Server と Sybase 以外のデータ・ターゲットの間の接続矢印が間違った方向を指している (ターゲットを指しているのではなく、ターゲットから指している) 可能性があります。</p> <p>対処方法:Sybase 以外の複製データベースに対して Replication Server 接続の定義を作成する場合、プライマリ接続の定義を作成するのに使用される with log transfer 句を省略します。</p>

変更要求番号	説明
616831	<p>Adaptive Server クラスタが応答しない場合、複写に表示されている RepAgent スレッドのステータスが「停止」である。</p> <p>Adaptive Server クラスタには複数のノードがあります。ノードには、それぞれ独自のホストとポートがあります。Adaptive Server クラスタとそのノードのいずれかを登録できます。Adaptive Server クラスタで複写をモニタしているときに、登録したノードが応答を停止した場合、RepAgent スレッドとそのノードのステータスは、動作している別のノードを自動的に使用しないで「停止」と表示されます。</p> <p>対処方法:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [Perspective Resources] ビューで、Adaptive Server クラスタを右クリックし、[Properties] > [Connection] を選択します。 2. 接続パラメータを Adaptive Server クラスタで動作している別のノードのものに変更し、[Apply] をクリックします。
614419	<p>1つの Replication Server が停止すると、複数のエラー・メッセージが表示される。</p> <p>モニタされている Replication Server が停止すると、複数のエラー・メッセージが agent.log に記録されます。正しいエラー・メッセージがモニタされているすべての Replication Server によって報告されるため、エラー・メッセージがその他の Replication Server から送信されている可能性があります。</p> <p>対処方法:なし。</p>
611190	<p>複写モードのときに、[Quick Admin] ビューで Replication Agent パラメータを設定すると、変更が正しく適用されていない場合でも [[Show changes applied this session]] を選択すると変更が表示される。</p> <p>対処方法:なし。</p>
611023	<p>空の値が有効である場合でも、pdb_xlog_device パラメータの空の値は、Replication Agent の [Quick Admin] ビューに無効と表示される。</p> <p>対処方法:なし。</p>
609710	<p>論理接続にアラートがない。</p> <p>[Add Alert] ウィザードには、Replication Server リソースの下に論理接続が表示されます。[Type] ページをクリックすると、ページの下部にこのメッセージが表示されます。「All available alert definitions have been created for this resource (すべての使用可能なアラートの定義がこのリソースに対して作成されています。)」</p> <p>対処方法:なし。論理接続にはアラートが定義されていないため、このメッセージが予想されます。</p>

変更要求番号	説明
578836	<p>複写アクセス・ライブラリのストアド・プロシージャを削除すると、収集に失敗する。</p> <p>複写アクセス・ライブラリのストアド・プロシージャを Replication Server システム・データベース (RSSD) から削除すると、Replication Server のデータ収集に失敗します。</p> <p>対処方法:Replication Server を登録解除して再登録します。</p>
565911	<p>RepAgent スレッド・グラフが表示されない。</p> <p>[Path] ダッシュボードを開くと、RepAgent スレッド・グラフは表示されません。</p> <p>対処方法:Replication Server は、大文字と小文字を区別します。Adaptive Server 名、接続名、およびルート名は、大文字と小文字を含め、一致する必要があります。大文字と小文字が異なる場合、Adaptive Server を登録解除し、大文字と小文字を正しく使用して再登録します。</p>
563885	<p>複写用に登録された Adaptive Server を右クリックしても、[Launch Statistics Chart] オプションがない。</p> <p>対処方法:なし。</p>
562600 562598	<p>Replication Server のデータ収集ジョブに対して [Repeat once] オプションと [Repeat indefinitely] オプションを使用できない。</p> <p>これらのオプションのいずれかを選択した場合、ジョブは作成されますが、SCC では統計が収集されません。代わりに、エラー・メッセージを SCC コンソールとログ・ファイルに書き込みます。</p> <p>対処方法:収集ジョブのオプションを [Repeat until] に変更すると、ジョブは特定の回数実行されます。</p>
559160	<p>Replication Server のパフォーマンス統計の収集は、Replication Server 12.6 および 15.0 をサポートしていない。</p> <p>バージョン 12.6 および 15.0 のモニタおよびカウンタ・インタフェースは、Replication Server 15.0.1 以降のインタフェースとは非常に異なります。</p> <p>対処方法:なし。</p>

Sybase IQ の既知の問題

Sybase Control Center for Sybase IQ の既知の問題とその対処方法。

変更要求 番号	説明
667673	<p>[Create Dbspace] ウィザードで、マルチプレックス・リーダーから <code>dbspace</code> を不正に作成できる。</p> <p>作成された <code>dbspace</code> は有効です。</p>
667667	<p>Sybase Control Center に登録されている Sybase IQ シンプレックス・サーバを SCC、Sybase Central、またはコマンド・ラインの別のインタフェースを使用してマルチプレックス・サーバに変換すると、現在の SCC で変換が検出されず、サーバが引き続きシンプレックスとして表示される。</p> <p>対処方法: シンプレックス・リソースを再認証して SCC にマルチプレックスとして表示されるようにします。</p>
666382	<p>特に、リソースがマルチプレックスである場合、認証に長時間を要することがある。</p> <p>認証ダイアログが消えないことがあります。</p>
663752	<p>Administration Console で開かれたマルチプレックス・モニタによって、後で開かれたマルチプレックス・モニタが制御される (IQ2764 AC)。</p> <p>対処方法:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Administration Console ではなく [Perspective Resources] ビューで IQ Multiplex Level Monitor を開きます。[Perspective Resources] ビューでマルチプレックス・サーバを選択し、[Resource] > [Monitor Multiplex] を選択します。 • Administration Console でマルチプレックス・モニタを開く場合は、SCC からログアウトし、問題のあったモニタにログインし直して消去します。
652937	<p>推奨されるデータ収集の間隔が 5 分以上になっている。</p> <p>「統計収集の設定」ヘルプ・トピックでは、スケジュールされたデータ収集の間隔を 60 秒以上に設定することを推奨しています。これは無視してください。Sybase では、現在 5 分以上の間隔を推奨しています。</p>

変更要求 番号	説明
651730 651542 651539 651532 651531 651530 651529 651527 651525 651519 651398 647028 647026 647025 646895 646883 646881 646874	<p>Sybase Control Center または Sybase Central で Sybase IQ サーバの名前を変更すると SCC でさまざまな問題が発生する場合があります。</p> <p>サーバは、[Connections]、[Connection Details]、[Cache Size] の表など、マルチプレックス・モニタ・ビューのさまざまな場所にある表ラベルや凡例から消える場合があります。名前は、[Topology] ビュー、[Cache Reads] 表、[CPU History] 表、テンポラリーおよびメイン・ストアの [Disk Usage] タブなどのその他の場所では更新されません。</p> <p>対処方法:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [Perspective Resources] ビューでマルチプレックスを選択し、ビューのメニューから [Resource] > [Monitor Multiplex] を選択します。 2. モニタ・ビューの左ウィンドウ枠で、[Settings] をクリックします。 3. [Settings] 画面で [Select Nodes] をクリックします。 4. [Select Nodes] ダイアログで、名前が変更されたサーバを見つけて、[Server] 列のチェックボックスをオンにします。 5. [OK] をクリックしてモニタ・ビューに戻ります。 6. サーバがまだ見つからないか、サーバの名前が更新されていない場合は、手順 1 の説明どおりに IQ Multiplex Level Monitor を閉じて再度開きます。
640584	<p>Sybase IQ サーバを認証する場合、Sybase IQ の sysuser テーブルで定義されているのと同じ大文字と小文字で Sybase Control Center にユーザ ID を入力する。</p> <p>大文字と小文字が一致しない場合でも、SCC はサーバを認証します。たとえば、sysuser エントリが DBA でも、dba として認証できますが、Administration Console では変更できません。</p>

アクセシビリティの既知の問題

Sybase Control Center のアクセシビリティに関する既知の問題とその対処方法。

変更要求番号	説明
648803	<p>NVDA スクリーン・リーダーが [Perspective Resources] ビューでローの誤ったデータを読み上げる。</p> <p>対処方法:なし。</p>
616081	<p>カスタマイズされた表示設定がインストール時に継承されない。</p> <p>次の表示のカスタマイズは、Sybase Control Center のインストーラ・ダイアログでは継承されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーザが大きいサイズのフォントを選択しても、インストーラのメッセージのフォント・サイズには影響しません。インストーラのメッセージのフォント・サイズは変更されません。 スクリーン・リーダーのナレーター・アプリケーションでは、ウィザードのページ、ヘッダー、および入力された文字を読み上げますが、ウィンドウ、ライセンス、契約、またはメニュー内の情報は読み上げません。 高コントラストと色設定は、インストーラのメッセージ、ヘッダー、メニュー、およびボタンに影響しますが、ウィザードの主なウィンドウ枠の背景色には影響しません。ウィザードのウィンドウ枠の背景色は高コントラスト・モードに変更されないため、読みにくいメッセージがあります。 <p>対処方法:コンソール・モードを使用して Sybase Control Center をインストールします。</p>
615280	<p>マウスで項目をクリックしても、フォーカスが表示されないことがある。</p> <p>対処方法:なし。</p>
615036	<p>[Collection Job] ウィザードで、いくつかのキーを押すと収集のテーブルから横のウィンドウ枠に外れることがある。</p> <p>フォーカスを収集のテーブルから移動させるキーには、[Page Up]、[Page Down]、[Home]、[End]、および矢印キーがあります。</p> <p>対処方法:[Tab] キーを押して、収集のテーブルにフォーカスを戻します。</p>
614800	<p>フォーカスをキーボードから右クリック・コンテキスト・メニューに移し、Adaptive Server のビュー、画面、またはタブでバッファ・プールを拡張、サイズ変更、または追加できない。</p> <p>対処方法:マウスを使用してフォーカスを当てます。</p>

変更要求番号	説明
614618	<p>システム・フォントまたはフォントの色を変更しても Sybase Control Center が変更されない。</p> <p>対処方法:これは、Adobe Flex の問題です。</p>
614246	<p>Sybase Control Center ウィンドウにある最小化、最大化、およびサイズ変更のコントロール上に表示されるテキストがスクリーン・リーダーで読み上げられない。</p> <p>対処方法:なし。</p>
614243	<p>表の内容がスクリーン・リーダーで読み上げられない。</p> <p>対処方法:表によっては、表のデータを含んでいる [Data] タブがあります。このデータは、スクリーン・リーダーによって読み上げられます。</p>
614023	<p>[Ctrl+] と [Ctrl-] を使用してフォント・サイズを変更できない。</p> <p>対処方法:[Ctrl-] および [Alt +] と [Ctrl-] および [Alt -] を使用して、フォント・サイズを変更します。これは、Flex の標準です。</p>
611616	<p>Replication Server の [Quick Admin] ビューにキーボードの問題がある。</p> <p>Replication Server 接続の [Quick Admin] ビューで、上矢印キーまたは下矢印キー、[Home] キー、および [End] キーが動作しない場合があります。また、パラメーターを選択するときに、キーボードを使用して、編集可能なテキスト・フィールドやドロップダウン・メニューをフォーカスできません。</p> <p>対処方法:これは、Adobe Flex SDK のグリッドの問題です。</p>
611421	<p>Adaptive Server のビューまたは画面で、キーボードまたはスクリーン・リーダーを使用して最小最大のウィンドウ枠にフォーカスできない。</p> <p>対処方法:マウスを使用してフォーカスを当てます。</p>
590271	<p>インストーラ UI：キーボードを使用している場合、拡大鏡の機能がフォーカスの変更に従わない。</p> <p>ウィンドウの画面の拡大鏡は、InstallAnywhere インストール・ウィザードで移動する際は、ホット・キーおよび [Tab] キーに従いません。</p> <p>対処方法:マウスを使用して拡大鏡のフォーカスを当てます。</p>
578870	<p>すべてのウィンドウをタブで移動できるが、フォーカスしたウィンドウが前面に表示されない。</p> <p>対処方法:[View]>[Select]>[<window>]を使用して、ウィンドウを前面に表示します。</p>
563523	<p>Firefox ブラウザを使用してログイン画面の [User Name] フィールドにタブを設定できない。</p> <p>対処方法:Internet Explorer を使用します。</p>

変更要求番号	説明
562210	Adaptive Server クライアントの画面の特定のセクションでフォーカスできない。 対処方法:なし。

マニュアルの変更

Sybase Control Center 3.2.3 でリリースされたマニュアルの更新情報、修正内容、および変更点。

Sybase Control Center for Replication のオンライン・ヘルプの更新

Sybase Control Center 3.2.3 には Sybase Control Center for Replication の間違っただオンライン・ヘルプ・プラグインが付属しています。正しいプラグインをインストールするには、次の手順に従います。

1. <http://www.sybase.com/downloads> を開いて、新しいヘルプ・プラグイン `com.sybase.scc.rep.doc_32.zip` をダウンロードします。これは解凍しないでください。
2. SCC を停止します。
サービスを停止するか、SCC コンソール・ウィンドウに **shutdown** を入力します。
3. SCC for Replication オンライン・ヘルプを更新します。
新しいバージョンの `com.sybase.scc.rep.doc_32.zip` を次のディレクトリにコピーします。 `SCC-3_2¥plugins¥RMAP¥assets¥help`
新しいバージョンのヘルプ・ファイルが古いバージョンに上書きされます。
4. `SCC-3_2¥services¥SybaseControlCenter¥help` を開いて、次のファイルを削除します。
 - `com.sybase.infocenter.scc.zip`
 - `help.war`
 - `help_info.xml`
5. 次のフォルダを削除します。
`SCC-3_2¥services¥EmbeddedWebContainer¥container`
`¥Jetty-6.1.22¥work`
`¥Jetty_0_0_0_0_8282_help.war__help__.smpe97`
Windows では、エラーが表示されることがあります。Windows で削除できるように、フォルダに短い名前(たとえば、Jなど)を付けます。
6. SCC を再起動します。

Windows で、サービスを開始するか、コマンド・プロンプトで **scc** を入力します。

UNIX では、サービス (デーモン) を開始するか、コマンド・プロンプトで **scc.sh** を入力します。

7. 更新したヘルプを表示するには、ブラウザで <https://localhost:8283/help/index.jsp> を指定します。

新しい zip ファイルをインストールすると、SCC ではヘルプを再構築するのに数分かかります。「Page not found (ページが見つかりません)」のメッセージが表示されたら、1～2分待ってから再度実行してください。

Adaptive Server のデフォルト値の作成

この情報は、Sybase Control Center for Adaptive Server Enterprise のオンライン・ヘルプから欠落していました。

デフォルトとは、データのローを挿入するときカラムに値が指定されていない場合に、そのテーブル・カラムに適用される値のことです。デフォルトを作成すると、テーブル・カラムやユーザ・データ型にバインドできます。デフォルトを作成するには、次の手順に従います。

1. アプリケーションのメニュー・バーで、[View] > [Open] > [Administration Console] を選択します。
2. [ASE Servers] > [Compiled Objects] > [Defaults] を選択します。
3. [Defaults] の横に表示されるドロップダウン矢印をクリックして [New] を選択します。
4. プロンプトに従って、新しいデフォルトを追加します。

推奨されるデータ収集の間隔は 5 分以上である

この情報は、Sybase Control Center for Adaptive Server Enterprise に付属するヘルプから欠落していましたが、製品マニュアル Web サイトのヘルプに含まれています。

Sybase では現在、データ収集を 5 分以上の間隔を空けてスケジューリングすることを推奨しています。ヘルプ・トピック [Configure] > [Setting Up Statistics Collection] は、この新しいガイドラインを反映して更新されています。

sybooks.sybase.com で『Sybase Control Center 3.2.2 for Adaptive Server Documentation』を参照してください。

Web サイトでも、この情報は SCC for Adaptive Server オンライン・ヘルプでのみ最新です。

ユーザ定義データ型

この情報は、Sybase Control Center for Adaptive Server Enterprise に付属するヘルプから欠落していましたが、製品マニュアル Web サイトのヘルプに含まれています。

Administration Console では、独自のデータ型を設定できます。次のヘルプ・トピックが追加されています。

- [Manage and Monitor] > [Manage and Monitor the Adaptive Server Environment] > [User-Defined Datatypes]
- [Manage and Monitor] > [Manage and Monitor the Adaptive Server Environment] > [User-Defined Datatypes] > [Adding a User-Defined Datatype]
- [Manage and Monitor] > [Manage and Monitor the Adaptive Server Environment] > [User-Defined Datatypes] > [User-Defined Datatype Properties]

sybooks.sybase.com で『Sybase Control Center 3.2.2 for Adaptive Server Documentation』を参照してください。

追加の説明や情報の入手

Sybase Getting Started CD、Sybase Product Manuals Web サイト、オンライン・ヘルプを利用すると、この製品リリースについて詳しく知ることができます。

- Getting Started CD (またはダウンロード) – PDF フォーマットのリリース・ノートとインストール・ガイド、その他のマニュアルや更新情報が収録されています。
- <http://sybooks.sybase.com/> にある製品マニュアルは、Sybase マニュアルのオンライン版であり、標準の Web ブラウザを使用してアクセスできます。マニュアルはオンラインで参照することも PDF としてダウンロードすることもできます。この Web サイトには、製品マニュアルの他に、EBFs/Maintenance、Technical Documents、Case Management、Solved Cases、Community Forums/News groups、その他のリソースへのリンクも用意されています。
- 製品のオンライン・ヘルプ (利用可能な場合)

PDF 形式のドキュメントを表示または印刷するには、Adobe の Web サイトから無償でダウンロードできる Adobe Acrobat Reader が必要です。

注意：製品リリース後に追加された製品またはマニュアルについての重要な情報を記載したさらに新しいリリース・ノートを製品マニュアル Web サイトから入手することができます。

サポート・センタ

Sybase 製品に関するサポートを得ることができます。

組織でこの製品の保守契約を購入している場合は、サポート・センタとの連絡担当者が指定されています。マニュアルだけでは解決できない問題があった場合には、担当の方を通して Sybase 製品のサポート・センタまでご連絡ください。

Sybase 製品およびコンポーネントの動作確認

動作確認レポートは、特定のプラットフォームでの Sybase 製品のパフォーマンスを検証します。

動作確認に関する最新情報は次のページにあります。

- パートナー製品の動作確認については、http://www.sybase.com/detail_list?id=9784 にアクセスします。
- プラットフォームの動作確認については、<http://certification.sybase.com/ucr/search.do> にアクセスします。

MySybase プロファイルの作成

MySybase は無料サービスです。このサービスを使用すると、Sybase Web ページの表示方法を自分専用にカスタマイズできます。

MySybase プロファイルを作成するには、次の手順に従います。

- <http://www.sybase.com/mysybase> にアクセスして、[Register Now] をクリックします。

アクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能を使用すると、身体障害者を含むすべてのユーザーが電子情報に確実にアクセスできます。

Sybase 製品のマニュアルには、アクセシビリティを重視した HTML 版もあります。

オンライン・マニュアルは、スクリーン・リーダーで読み上げる、または画面を拡大表示するなどの方法により、視覚障害を持つユーザがその内容を理解できるよう配慮されています。

Sybase の HTML マニュアルは、米国のリハビリテーション法第 508 条のアクセシビリティ規定に準拠していることがテストにより確認されています。第 508 条に準拠しているマニュアルは通常、World Wide Web Consortium (W3C) の Web サイト用ガイドラインなど、米国以外のアクセシビリティ・ガイドラインにも準拠しています。

注意：アクセシビリティ・ツールを効率的に使用するには、設定が必要な場合もあります。一部のスクリーン・リーダーは、テキストの大文字と小文字を区別して発音します。たとえば、すべて大文字のテキスト (ALL UPPERCASE TEXT など) はイニシャルで発音し、大文字と小文字の混在したテキスト (Mixed Case Text など) は単語として発音します。構文規則を発音するようにツールを設定すると便利かもしれません。詳細については、ツールのマニュアルを参照してください。

Sybase のアクセシビリティに対する取り組みについては、Sybase Accessibility サイト (<http://www.sybase.com/products/accessibility>) を参照してください。このサイトには、第 508 条と W3C 標準に関する情報へのリンクもあります。

製品マニュアルには、アクセシビリティ機能に関する追加情報も記載されています。

Sybase Control Center アクセシビリティ情報

Sybase Control Center は、Adobe Flex アプリケーションを使用しています。

Adobe Flex のキーボード・ショートカットに関する最新の情報については、http://livedocs.adobe.com/flex/3/html/help.html?content=accessible_5.html を参照してください。

注意：Sybase Control Center を JAWS for Windows スクリーン・リーダー・ソフトウェアで効率的に使用するには、適切な Adobe スクリプトをダウンロードしてインストールします。<http://www.adobe.com/accessibility/products/flex/jaws.html> を参照してください。

追加の説明や情報の入手